

付則 4 竣工図作成基準

工図作成基準

1. 目的

本基準は、竣工図の備える要件を定め、以て、施設の維持管理に資することを目的とする。

2. 適用範囲

本基準は、八戸圏域水道企業団の発注する水道工事の竣工図に適用する。

本基準に規定のない事項については、次の基準に従うものとする。

- 1) JIS A 8310：製図総則
- 2) CAD製図基準(案)【国土交通省】
- 3) 土木製図基準【土木学会】
- 4) 土木CAD製図基準(案)【土木学会他】
- 5) 上水道施設に係わるCAD製図基準【日本水道協会】

3. 図面の種類

竣工図は、位置図、平面図、縦断図、横断図、道路復旧図などを設計図書に準じて作成する。

尚、オフセット図、詳細図、配管詳細図、構造図・断面図、仮設図、給水管切替図などのほか、竣工図として必要な図は内容を作成する。

4. 図面の大きさ

図面の大きさは、JIS P 0138（紙加工仕上寸法）のうち、A 1 判（594×841）を標準とし、長辺を横方向に置いた位置を正位とする。

尚、これ以外が適当である場合は、監督職員と協議により決定する。

- 1) 路線平面図、縦断図などで図面の規定、大きさなどにより 1 枚で作図できない場合は、分割して作成し、その接続箇所を明示する。
- 2) 同一工事で施工場所が 2 箇所以上を含むものは、それぞれ 1 箇所毎に分けて作成する。
- 3) A1 判以外の大きさが適当な場合は、A 列サイズとする。

5. 輪郭と余白

図面には輪郭を設ける。輪郭線は実線とし、線の太さは 1.0mm～1.4mm 程度とする。また、輪郭外の余白は、10mm～20mm 程度とする。

6. 標題欄

標題欄は、図面の右側下に配置する。寸法及び様式は、「標題作成図」に従う。

7. 尺度

図の尺度は、設計図書に準ずる。また、設計図書にない図の縮尺は、対象物の大きさ、図形の複

雑さなどを考慮して、図の明瞭さを保つよう JIS Z 8314 に従い選定する。

尚、これ以外が適当である場合は、監督職員の意見を聴き決定する。

8. 線種と線の太さ

線種と線の太さは、JIS Z 8312、JIS Z 8321 及び各基準に準ずる。ただし、関係者間で共通認識が得られている場合は、それに従ってよい。

9. 図面の作成

1) 位置図

- (1) 工事場所、その他主要な地物情報を記載することを標準とする。
- (2) 尺度(縮尺)は、1 : 10,000 から 1 : 50,000 を標準とし、設計図書に準ずる。距離が短い場合は、1 : 1,000 から 1 : 5,000 としてよい。尚、縮小印刷時に工事場所、その他主要な地物情報(目印になるような場所、公共施設など)が明瞭となるよう作成する。
- (3) 竣工図 1 枚目の左側上に配置する。これ以外が適当な場合は、この限りではない。
- (4) 図の方位は、原則として「北」を図面の真上とし、方位記号を記載する。
- (5) 工事場所を太い実線で記入するか円で囲むなど工夫し「工事場所」と表示する。

2) 平面図

- (1) 工事区間及びその周辺の施工上必要な事項を記載する。
 - ① 方位、地名、路線名、河川名、橋梁名、公共施設名など
 - ② 既設水道管線形及び仕切弁、空気弁、減圧弁、消火栓等付属施設など、また、その措置など
 - ③ 実施水道管線形及び導、送、配水管の別、管種、管径、管路形状、延長、仕切弁、空気弁、減圧弁、消火栓等付属施設、測点符号など
 - ④ 工事に関する諸事項(国・県・市・町・私道種別、占用位置)
 - ⑤ 工事に関する地下埋設物(電話線、電力線、光ファイバーケーブル、ガス管、下水道管、共同溝、地下道等の位置、形状、寸法など)、地上施設(鉄道、高速道路、マンホール、水路、架線など)
 - ⑥ 配水管(補助管)廃止工(配水管閉止工、廃止管充填工、配水管撤去工)など
配水管閉止工を引き出しする際は、おおよそのNoポイントも明記する。
- (2) 尺度(縮尺)は、1 : 100 から 1 : 1,000 を標準とし、設計図書に準ずる。
- (3) 図の方位は、設計図書に準ずる。これ以外は「北」が真横より上方を向き、起点が図面の左側若しくは下側になるよう作成する。尚、これ以外の方法が適当な場合は、監督職員の意見を聴き決定する。
- (4) 主構造物(管路)は、それを明示する線分表記で表示する。
 - ① 配管などの表現として、新設部分の線は、太い実線で表し、寸法線、引出線は細い実線で表す。また、既設部分は、管径記号又は細い実線で表す。詳細については、別紙「配水管の表示記号」、「弁栓類の表示記号」を参照する。
 - ② 管種、口径は、新設部分を大きく、既設部分は小さく表示する。

- (5) 測点の配列方向は、図面の左側若しくは下側から右側若しくは上側に配列することを原則とする。
- (6) 測点は、50m 毎とし起点から終点に向かって追番号とする。尚、測点以外で、管の変位がある場合は、プラスポイントを作成する。
- (7) 図が2枚以上にまたがる場合は、それぞれに方位を記載する。
- (8) 管の施工延長は、布設した管路の平面延長とし、設計寸法を表示する。
- (9) 施工延長は、単位をメートルとし、小数1位止めとする。
- (10) 一般的な概要として「配水管布設工 DIP (GX-SE) ϕ 150×432.5m、仕切弁設置工 ϕ 150 (S) と表示する。

3) 縦断面図

- (1) 工事区間の縦断関係を示し、地盤高、管中心高、勾配及び土被りの関係を記載する。
- (2) 尺度(縮尺)は、 $H=1:500 \sim H=1:1,000$ 、 $V=1:100$ を標準とし、設計図書に準ずる。
- (3) 起点を左側に、終点を右側にすることを原則とする。
- (4) 平面図と縦断面図を併記する場合は、上段に平面図、下段に縦断面図を配置する。
- (5) 帯部は、測点符号、測点間距離、追加距離、現況地盤高、計画地盤高、管中心高、土被りを記載し、必要に応じ管路勾配、路線距離などを記載する。
- (6) 製図領域部は、現況地盤高、計画地盤高、管路、旗揚げ(管径、管種、寸法)、計画水道管、既設水道管、実施水道管、地中埋設物の位置とこれに関連する情報(電話線、電力線、光ファイバーケーブル線、ガス管、下水道管などの位置、形状、寸法など)、河川、水路、鉄道などの項目を記載し、必要に応じ静水位、動水位などを記載する。
- (7) 寸法管理は、単位をメートルとし小数以下2位止めとする。

4) 横断面図

- (1) 道路内における地下埋設物及び管路が布設される位置を記載する。
- (2) 尺度(縮尺)は、 $1:20$ から $1:100$ を標準とし、設計図書に準ずる。
- (3) 管の位置、平面図との対照番号、形状、管径、地盤高、土被り、廃止管の撤去、充填及び必要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法、管の名称、横断位置の名称などを表示する。
- (4) 道路の基本幅員、歩車道の区別、用地境界、横断勾配、植樹帯又は道路を占有する工作物の位置及び断面並びに種類を表示する。
- (5) 起点から終点方向を見て作成する。
- (6) 図の配置は、起点を左下に置き、測点番号が増すごとに上方へと配置する。
- (7) 原則として、全測点の図を作成する。また、測点以外で、管の位置、深さが許容範囲を超えるものについては、測点と図を作成する。
- (8) 道路改良や区画整理などで道路が完成されていない場合は、完成後の位置、深さが明確になるよう表示する。
- (9) 試掘調査などで地下埋設物の位置が判明した場合や他者との同時施工のある場合は、その位置、管との離れを表示する。
- (10) 伏越など管の変位がある場合は、その原因構造物の形状寸法、管の土被り、構造物との

離れなど位置関係を詳細に表示する。

- (11) 管の位置は、側溝、路肩等からの離れを記入する。また、官民境界が明確な場合は、官民境界からの離れも併せて表示する。
- (12) 寸法管理は、単位をメートルとし小数以下2位止めとする。

5) 道路復旧図

- (1) 管種、管径、掘削及び復旧断面、路床及び路盤の構造、舗装構成などを表示する。
- (2) 尺度(縮尺)は、1:20 から 1:50 を標準とし、設計図書に準ずる。
- (3) 標識シートの位置を表示する。
- (4) 材料、施工区分、舗装種別毎に作成する。

6) オフセット図

- (1) 尺度(縮尺)は、1:200 を標準とする。
- (2) 図の方位は、平面図と同位とする。
- (3) バルブオフセット作成基準に準じ、異種管接合箇所、管末、地下式消火栓、空気弁などのオフセットを表示する。
- (4) 寸法管理は、単位をメートルとし小数以下2位止めとする。
- (5) 寸法管理は、細心の注意を払う。

7) 詳細図

- (1) 起点、終点及び配管形状が複雑な部分の配管状況を詳細に表示する。
- (2) 尺度(縮尺)は、1:100 から 1:200 を標準とし、記号を用いて表示する。
- (3) 図の方位は、平面図と同位とする。
- (4) 注釈は、VUB45° 乙切管、L=1.50 などと表示する。また、既設水道管と接続する場合は、既設管の状況も表示する。
- (5) 配管形状などが特に複雑な場合は、その部分の詳細を別に取り出し作成する。また、断面詳細図を作成し、併せて表示してよい。
- (6) 既設、新設は、線の太さで区別し、管種、口径を表示する。
- (7) 寸法管理の単位は、メートルとし小数2位止めとする。
- (8) 仮設で使用した分水栓を表示する。

8) 配管詳細図

- (1) 配管状況を明確にし、材料名、管径、数量等を記載する。
- (2) 尺度(縮尺)は、任意とし記号を用いて表示する。
- (3) 直感的な把握が可能となるよう、直管と切管の長さの区別など表示方法の調整を行う。
- (4) 立面で表示することが適切である場合は、立面で作成してよい。
- (5) 切管寸法、異形管の説明書きを加える。(例：切管寸法、曲管、乙字管、VU、VDなど)
- (6) 下水道切廻しや減圧弁、消火栓設置などで平面図や横断図、平面詳細図などにより全ての説明があるものについては、配管詳細図を省略してよい。
- (7) 使用材料表は、使用材料のみを表示する。尚、接合付属品など1組単位で使用する材料は、1組として表示する。

9) 構造図・断面図

- (1) 尺度(縮尺)は、1:20 から 1:100 を標準とする。
- (2) 各種構造物名と形状、基礎形状及びその材質、形状図、寸法、寸法表、数量表などを表示する。
- (3) 注記がある場合は表記する。(基礎厚など)
- (4) 地盤図面など必要な図形情報がある場合は、適宜記載する。

10) 仮設図

- (1) 尺度(縮尺)は、1:10 から 1:200 を標準とする。
- (2) 掘削幅、長さ、深さ、地盤高、床掘高及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法を表示する。
- (3) 他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、仕様、名称などを表示する。
- (4) 構造図と同一記号を用いて表示する。
- (5) 注記がある場合は表記する。

11) 給水管切替図(位置図、平面図、道路復旧図、立面図、分水栓オフセット図など)

- (1) 切替状況を明確に記載する。
- (2) 各図の尺度(縮尺)は、任意とする。
- (3) 平面図は、家屋の居住者名又は屋号等、若しくは、給水装置使用者名のほか、メータ口径、平面延長、既設管の状況をメータまで記載する。
- (4) 図の方位は、平面図と同位とする。
- (5) 道路復旧図は、給水管布設断面について表示する。
- (6) 立面図は、平面図の順序に従って、水栓番号、管種口径、管路延長、道路内給水管延長、メータ口径、使用者名(所有者名)及び既設管との接合状況を表示し、給水管切替一覧表を併記する。
- (7) その他の事項については、1) 位置図、2) 平面図、5) 道路復旧図、6) オフセット図に準ずる。

10. その他

- 1) 図面の配置は、整理して見やすくなるよう工夫すること。
- 2) 詳細図(1:50~1:100)や断面図は、主要な地下埋設物錯綜箇所、重要構造物近接箇所及び河川、鉄道、国道などの横断箇所など詳細図を必要とする場合や監督職員が求める場合に作成する。
- 3) 施設設置の許可を示す占用許可書などを電子データ化し、いずれかの図の余白に貼り付ける。
- 4) 施工延長の変更又は他工事による構造物の新設などにより、図の追加又は修正、図化面積の増加が生じた場合は、必要な測量を行い加筆修正を行う。
- 5) 現況測量は、測量法を遵守し、住民、交通、水利、耕作物等に損害を与えないよう注意する。万一、損害を与えた場合は、受注者の責任により賠償しなければならない。
- 6) 「給水装置の処置に関する確約書」等個人情報を含む書類の電子データ化は、竣工図とは別のページでマルチ化すること。

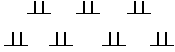
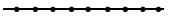
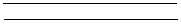
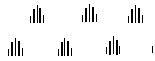
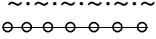
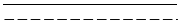
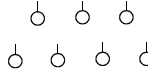
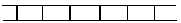
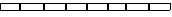
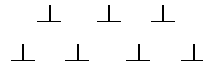
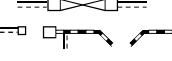
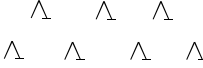
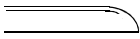
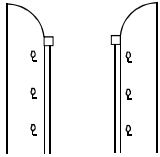
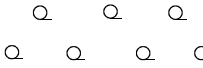
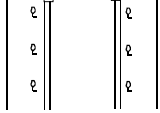
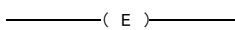
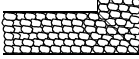
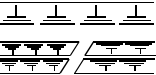
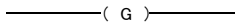
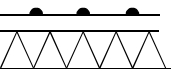
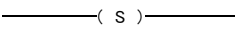
- 7) 給水管切替を行った給水装置は、立面図、分岐オフセット図を記載した給水台帳を作成し、該当する水栓番号に電子データ化して登録すること。

標 題 作 成 図

		120			
		20	22	48	15
					10
87	16				監督職員
					設計者
	5				
	15	図面番号	検索番号	工事場所	
		一	年 号	地内	
	10	工 事 名 称			
	10	図 面 名 称			
	10	契約番号		工事番号	
	7	八水契第		号	年度 第 号
	7	工 事 期 間		年 月 日 ~ 年 月 日	
12	施 工 業 者				
10	八 戸 圏 域 水 道 企 業 団				
		30	90		
		40	40	40	

完成図凡例

(道路占用施設等凡例)

塀 (コンクリート・ブロック・石・レンガ類) 	変圧器塔 	信号機 	水田 
仮塀 	配電塔 	境界杭 	畑地 
柵 	電柱 	U・L字側溝 (フタなし) 	草地 
生垣 	電話柱 	U・L字側溝 (フタ有) S=1:500~ 	果園 
土留 (コンクリート・石類) 	電力・電話・共用柱 	U・L字側溝 (フタ有) S=1:200 	竹林 
土留 (木・竹類) 	街路灯及び防犯灯 	水準標 	墓地 
門 	電話ボックス 	雨水桟 	針葉樹林 
ガードレール 	電力人孔 	並木 	潤葉樹林 
家屋 	N T T 人孔 		電気ケーブル 
石垣 	下水人孔 		電話ケーブル 
築堤 	階段 		ガス管 
コンクリート・ブロック斜壁 	道路標識 	舗装別 As アスファルト Co コンクリート Gr 砂利 CoB コンクリート平板ブロック AsC アスファルトカー InR インターロッキング	下水道 
落石防止ネット 	カーブミラー 		工業用水管 

配水管の表示記号

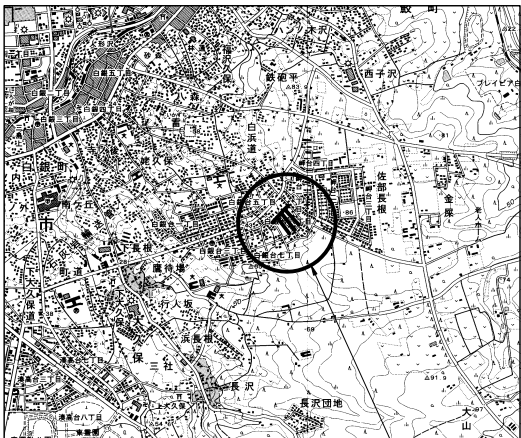
名 称	記 号	名 称	記 号	
新 管		G X 形		
既 設				
撤去または撤去しない埋設管		直 管		
管 の 交 差		三 十 字 管		
防 護 管		T管	二 受 T 字 管	
排 水 管			フランジ付T字管	
水 管 橋			排 水 T 字 管	
		受 挿 し 片 落 管		
ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管	D I P	挿 し 受 片 落 管		
鋳 鉄 管	C I P	曲管	9 0 ° 曲 管	
石 綿 セ メ ン ト 管	A C P		他 の 曲 管	
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	V P	乙 字 管		
ポ リ エ チ レ ン 管	P P	短 管 1 号		
塗 覆 装 鋼 管	S P	短 管 2 号		
ポ リ エ チ レ ン 粉 体 ラ イ ニ ン グ 鋼 管	S G P - P O	フ ラ ン ジ 短 管		
鉛 管	L P	R F 形 フ ラ ン ジ		
耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	H I V P	G F 形 フ ラ ン ジ		
ス テ ン レ ス 鋼 鋼 管	S U S P	栓		
		帽		
A 形		継 ぎ 輪		
K 形		特 殊 押 輪		
N S 形				
S 形		異種管継手 (CA、VC、VA) (離脱防止あり)		
S II 形		異種管継手 (CVS、CVS-A) (離脱防止なし)		
K F 形				
U F 形		割 T 字 管 (F 型)		
U 形		割 T 字 管 (V 型)		

弁栓類の表示記号

名 称			記 号
仕 切 弁			
ソフトシール仕切弁			
バ タ フ ラ イ 弁			
不多断水式仕切弁 多 目 的 仕 切 弁			
逆 止 弁			
ポ ン プ			
減 圧 弁			
異 種 管 接 合			
消火栓	地上式	単 口	
		双 口	
	地下式	単 口	
		双 口	
応 急 給 水 弁			
空 気 弁		単 口	
		双 口	
緊 急 遮 断 弁			

位置図

S=1:25,000



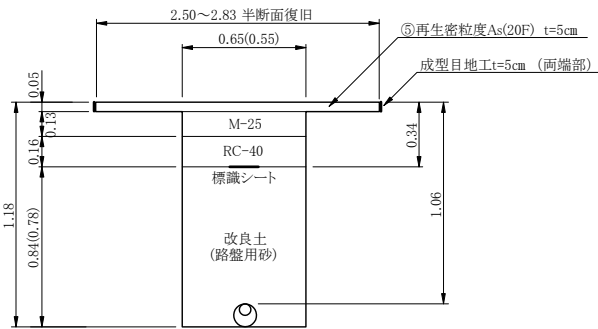
工事場所



道路復旧図

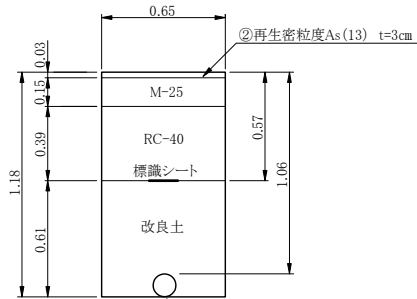
S=1:20

①復旧



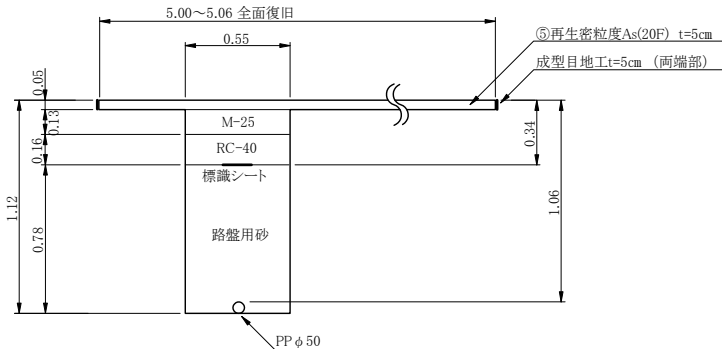
※()内の数字はPPφ50

②復旧



※本復旧は別工事にて復旧

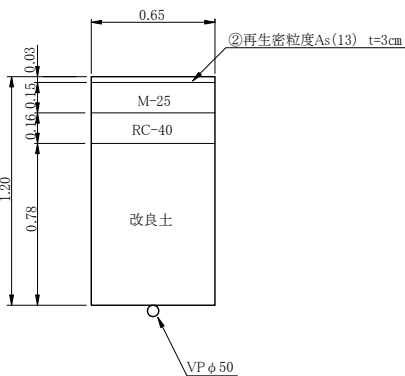
③復旧



PPφ50

④復旧

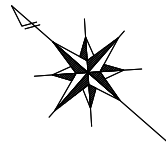
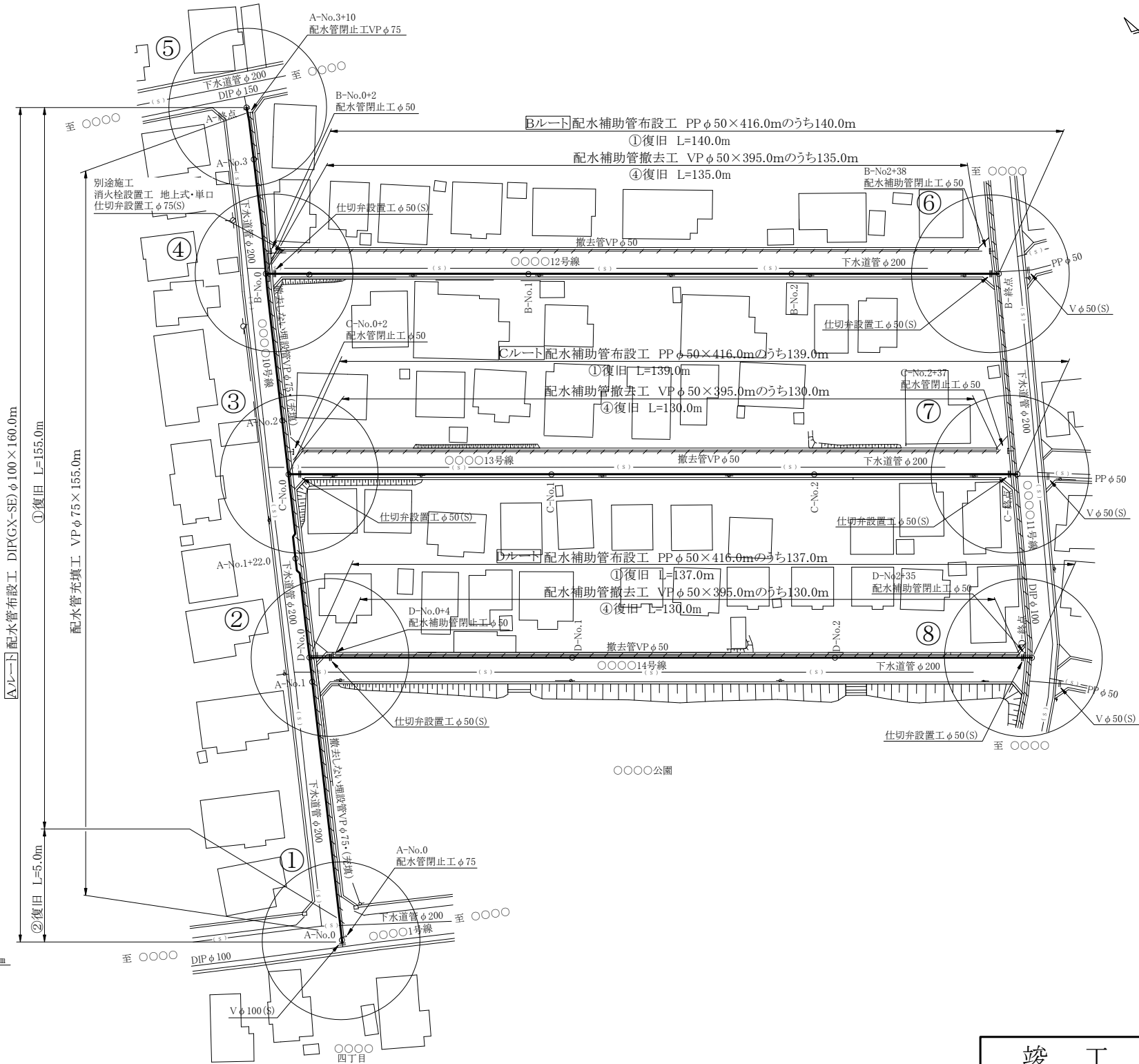
配水補助管撤去工



VPφ50

平面図

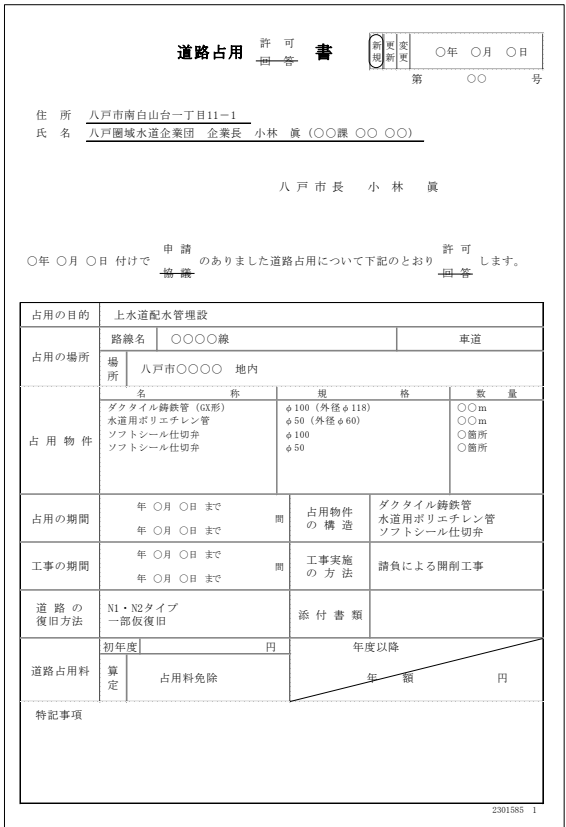
S=1:500



竣工図

竣 工 図			監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所		
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○		地内
工 事 名 称	○○○○配水管布設工事			
図 面 名 称	位置図・平面図・道路復旧図			
契約番号	工事番号			
八水契 第○○号	○年度 第○○号		9枚/内 1枚	
工 事 期 間	○年○月○日 ～ ○年○月○日			
施 工 業 者	(株)○○○○			
八 戸 圏 域 水 道 企 業 団				

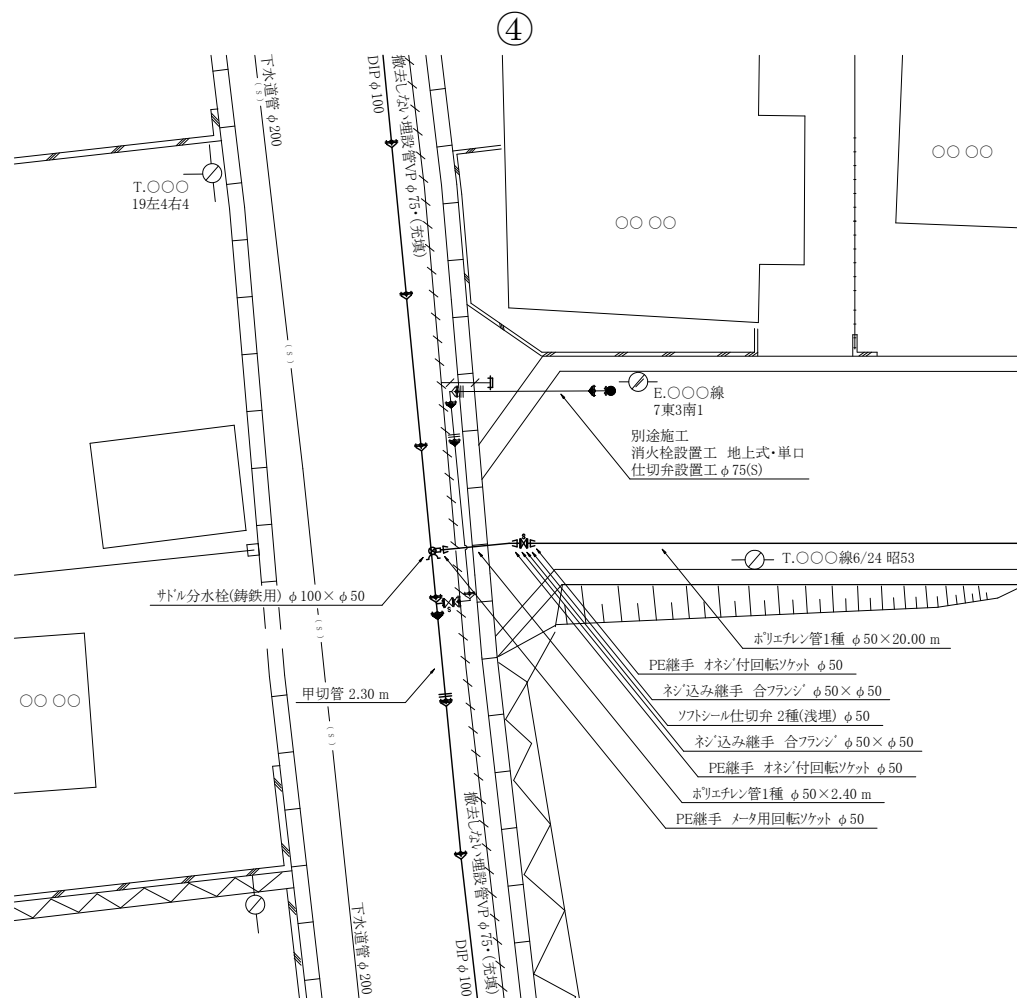
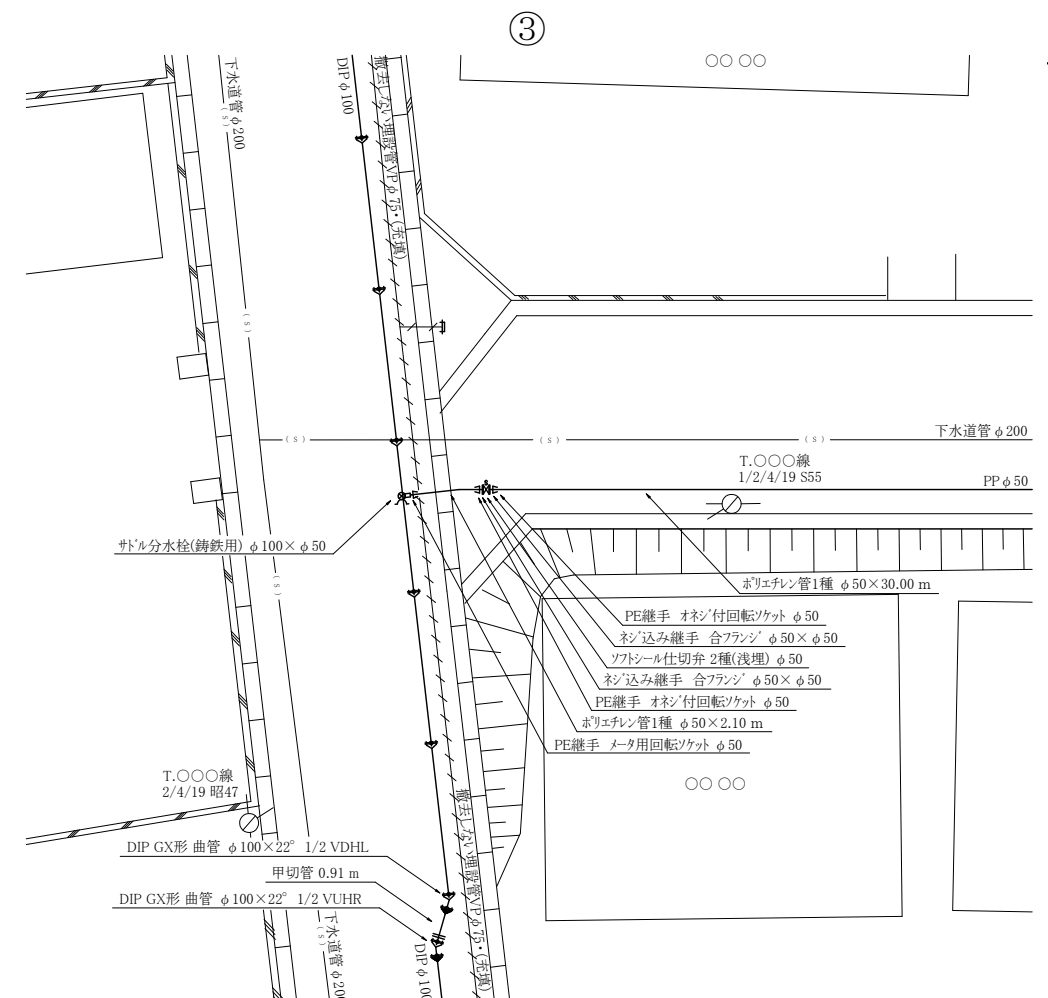
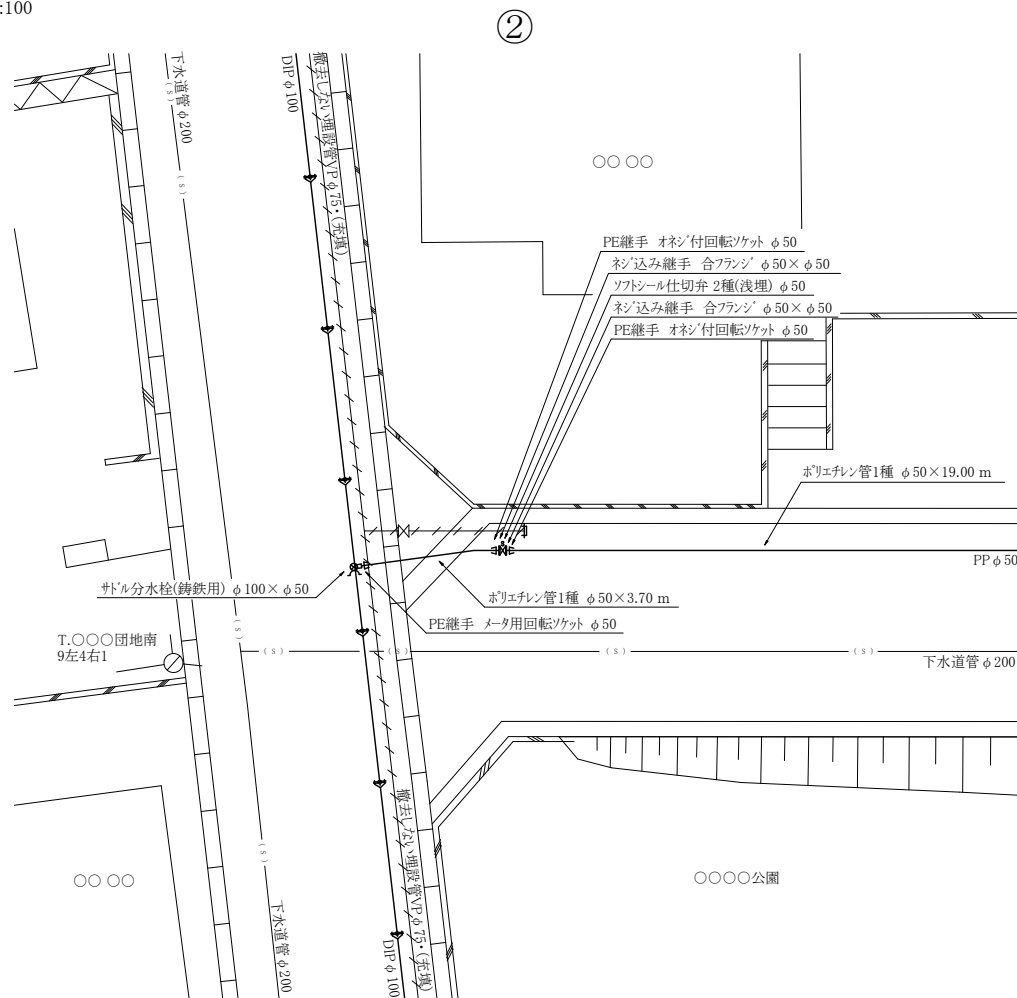
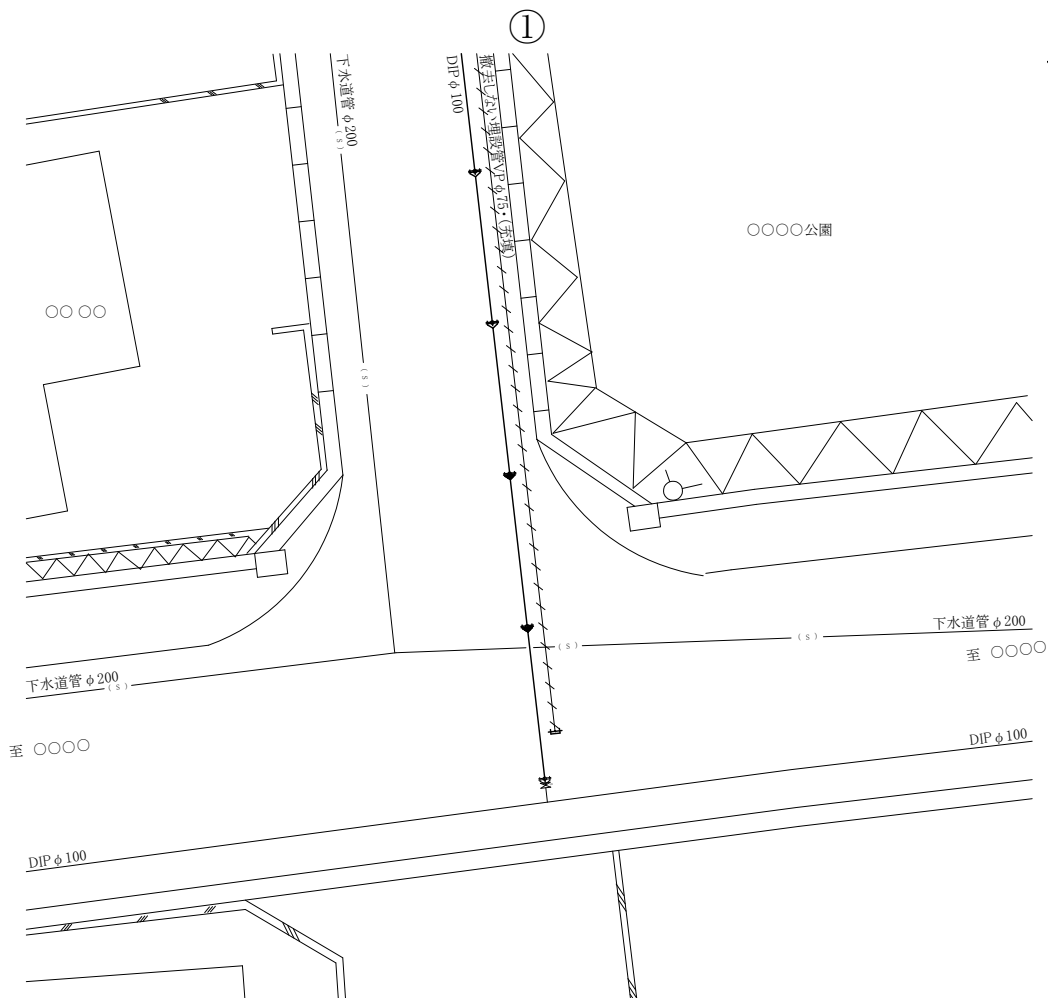
S=1:100



竣 工 図		監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所	
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○ 地内	
工事名称	○○○○配水管布設工事		
図面名称	横断図		
契約番号		工事番号	
八水契 第○○号		○年度 第○○号	9枚/内 2枚
工事期間	○年○月○日 ～ ○年○月○日		
施工業者	(株)○○○○		
八戸圏域水道企業団			

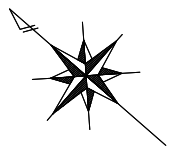
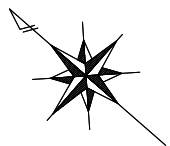
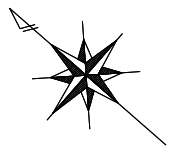
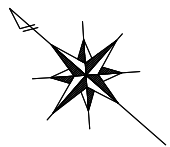
詳細図①

S=1:100



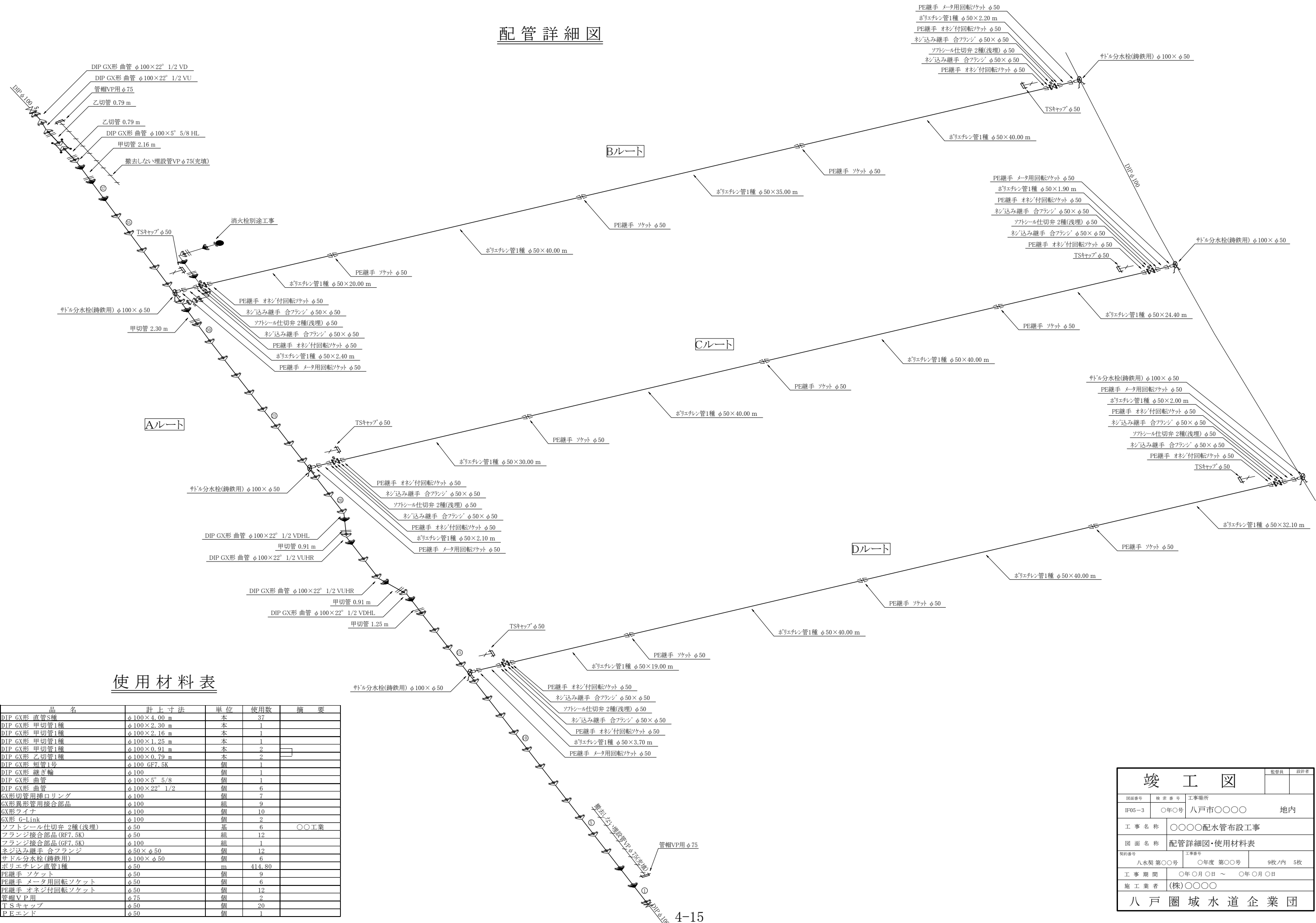
竣 工 図			監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所		
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○ 地内		
工事名称		○○○○配水管布設工事		
図面名称		詳細図①		
契約番号	工事番号			
八水契 第○○号		○年度 第○○号		9枚/内 3枚
工事期間		○年○月○日 ～ ○年○月○日		
施工業者		(株)○○○○		
八戸圏域水道企業団				

S=1:100



竣 工 図		監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所	
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○ 地内	
工事名称	○○○○配水管布設工事		
図面名称	詳細図②		
契約番号	工事番号		
八水契 第○○号	令和○年度 第○○号	9枚/内 4枚	
工事期間	○年○月○日 ～ ○年○月○日		
施工業者	(株)○○○○		
八戸圏域水道企業団			

配管詳細図



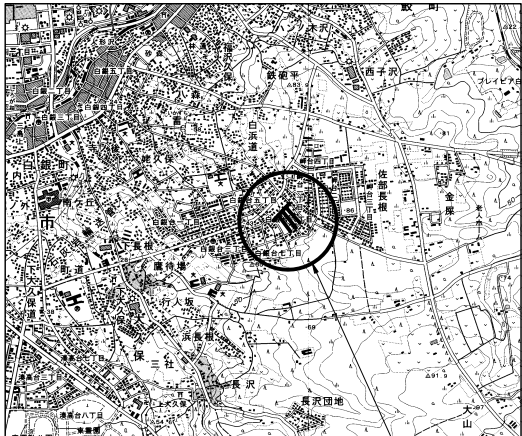
使用材料表

品 名	計 上 寸 法	単 位	使用数	摘 要
DIP GX形 直管S種	φ100×4.00 m	本	37	
DIP GX形 甲切管1種	φ100×2.30 m	本	1	
DIP GX形 甲切管1種	φ100×2.16 m	本	1	
DIP GX形 甲切管1種	φ100×1.25 m	本	1	
DIP GX形 甲切管1種	φ100×0.91 m	本	2	
DIP GX形 乙切管1種	φ100×0.79 m	本	2	
DIP GX形 短管1号	φ100 GF7.5K	個	1	
DIP GX形 継ぎ輪	φ100	個	1	
DIP GX形 曲管	φ100×5° 5/8	個	1	
DIP GX形 曲管	φ100×22° 1/2	個	6	
GX形切管用挿口リング	φ100	個	7	
GX形異形管用接合部品	φ100	組	9	
GX形ライナ	φ100	個	10	
GX形 G-Link	φ100	個	2	
ソフトシール仕切弁 2種(浅埋)	φ50	基	6	〇〇工業
フランジ接合部品 (RF7.5K)	φ50	組	12	
フランジ接合部品 (GF7.5K)	φ100	組	1	
ネジ込み継手 合フランジ	φ50×φ50	個	12	
サドル分水栓(鋳鉄用)	φ100×φ50	個	6	
ポリエチレン直管1種	φ50	m	414.80	
PE継手 ソケット	φ50	個	9	
PE継手 メータ用回転ソケット	φ50	個	6	
PE継手 オネジ付回転ソケット	φ50	個	12	
管帽VP用	φ75	個	2	
TSキャップ	φ50	個	20	
PEエンド	φ50	個	1	

竣 工 図				監督員	設計者
図面番号	検 索 番 号	工事場所			
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○			地内
工 事 名 称	○○○○配水管布設工事				
図 面 名 称	配管詳細図・使用材料表				
契約番号	工事番号				
八水契 第○○号		○年度 第○○号	9枚/内 5枚		
工 事 期 間	○年○月○日 ～ ○年○月○日				
施 工 業 者	(株)○○○○				
八 戸 圏 域 水 道 企 業 団					

位置図

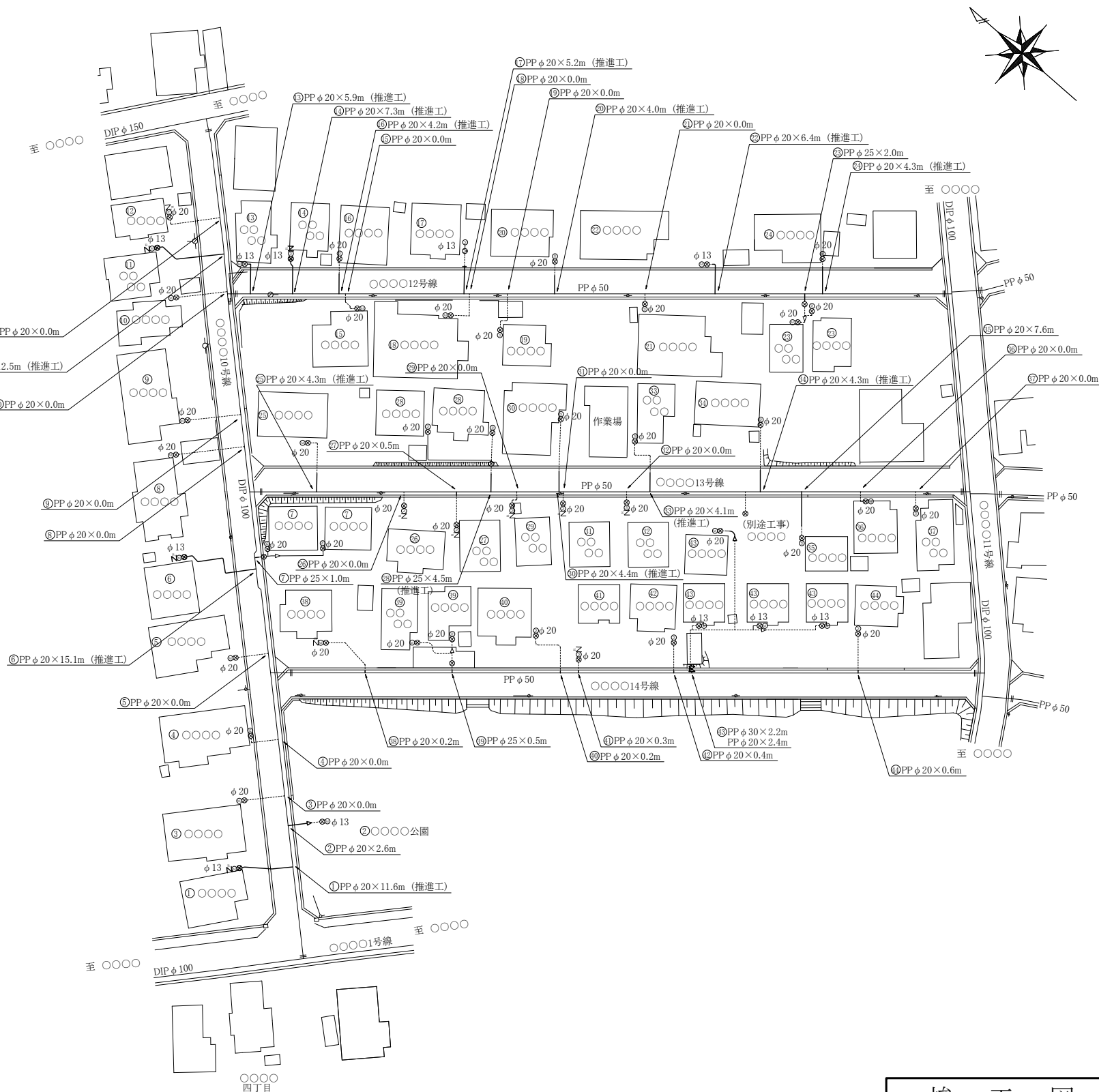
S=1:25,000



工事場所

平面図

S=1:500



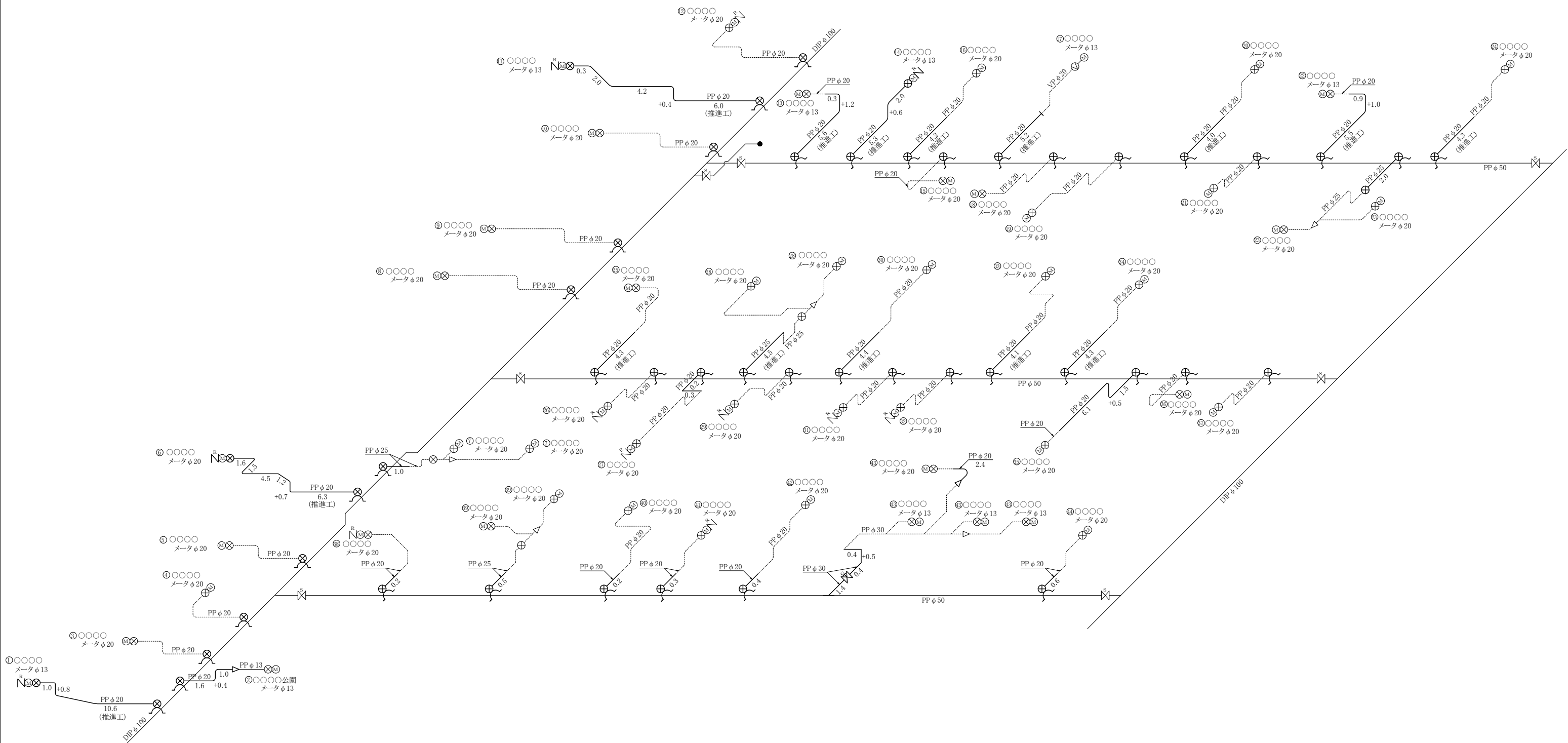
給水管切替一覧表

番号	水栓番号	所有者氏名	使用者氏名	管 種	口 径	布設延長	道路内 給水管延長	メータ口径	備考
1	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		11.6 m	4.75 m	φ 13	(推進工) 給水管改良工 (既設管・逆止弁設置)
2	0000000-000	〇〇市長	〇〇〇〇公園	PP φ 20		2.6 m	1.33 m	φ 13	〇〇〇〇公園
3	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.75 m	φ 20	
4	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.75 m	φ 20	
5	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.75 m	φ 20	
6	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		15.1 m	4.16 m	φ 13	(推進工) 給水管改良工 (既設管・逆止弁設置)
7	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 25		1.0 m	1.80 m	φ 20	〇〇貸家A棟
	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇					φ 20	〇〇貸家B棟
8	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.63 m	φ 20	
9	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.63 m	φ 20	
10	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		0.0 m	4.62 m	φ 20	
11	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		12.5 m	4.62 m	φ 13	(推進工) 給水管改良工 (既設管・逆止弁設置)
12	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20		0.0 m	4.62 m	φ 20	
13	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		5.9 m	4.92 m	φ 13	(推進工)
14	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		7.3 m	4.92 m	φ 13	(推進工) 給水管改良工 (既設管・逆止弁設置)
15	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		4.2 m	1.08 m	φ 20	
16	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		5.2 m	4.92 m	φ 20	(推進工)
17	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20		0.0 m	4.92 m	φ 13	(推進工)
18	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20		0.0 m	1.08 m	φ 20	
19	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		4.0 m	1.08 m	φ 20	
20	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.94 m	φ 20	(推進工)
21	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		6.4 m	1.08 m	φ 20	
22	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		2.0 m	4.94 m	φ 13	(推進工)
23	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 25		2.0 m	1.08 m	φ 20	乙止水栓 φ 25設置
	0000000-000		〇〇 〇〇					φ 20	
24	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		4.3 m	4.94 m	φ 20	(推進工)
25	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		4.3 m	4.95 m	φ 20	(推進工)
26	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	4.95 m	φ 20	
27	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.5 m	5.25 m	φ 20	
28	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 25		4.5 m	4.95 m	φ 20	(推進工)
	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左					φ 20	
29	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	1.08 m	φ 20	
30	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		4.4 m	4.98 m	φ 20	(推進工)
31	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	1.08 m	φ 20	
32	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.0 m	1.08 m	φ 20	(推進工)
33	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		4.1 m	4.98 m	φ 20	(推進工)
34	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		4.3 m	4.98 m	φ 20	〇〇住宅5号室
35	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 30		2.2 m	1.08 m	φ 13	ブレーションゲート弁 φ 30設置
36	0000000-000		〇〇 〇〇					φ 13	
37	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20		0.0 m	1.08 m	φ 20	
38	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.2 m	1.08 m	φ 20	
39	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 25		0.5 m	1.08 m	φ 20	
	0000000-000		〇〇 〇〇					φ 20	
40	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20		0.2 m	1.08 m	φ 20	
41	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.3 m	1.08 m	φ 20	
42	0000000-000	〇〇 〇〇	同 左	PP φ 20		0.4 m	1.08 m	φ 20	
43	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	PP φ 20				φ 13	〇〇住宅3号室
	0000000-000		〇〇 〇〇					φ 13	〇〇住宅2号室
	0000000-000	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇					φ 13	〇〇住宅1号室
	0000000-000		〇〇 〇〇					φ 20	〇〇住宅4号室
44	0000000-000		〇〇 〇〇	PP φ 20		0.6 m	1.08 m	φ 20	

竣工図

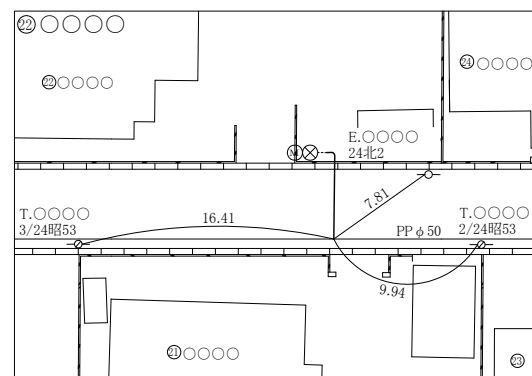
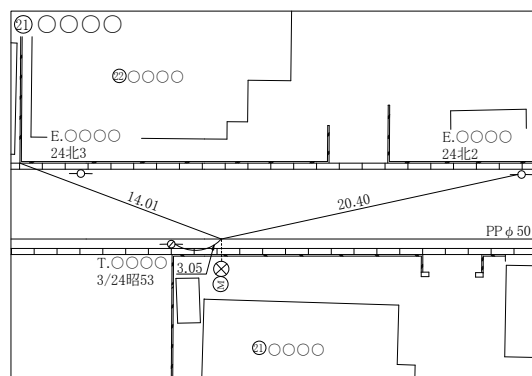
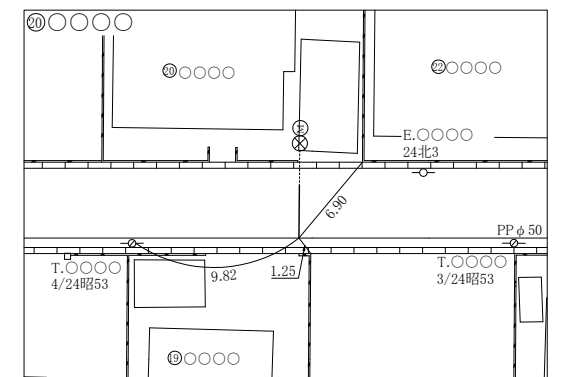
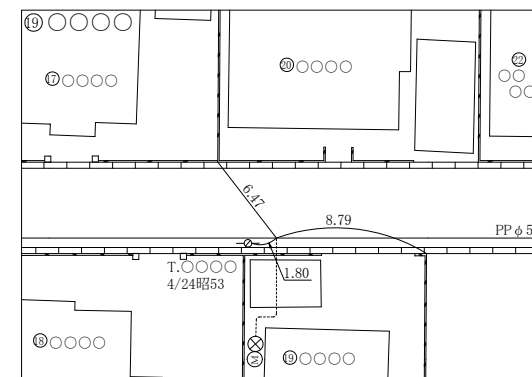
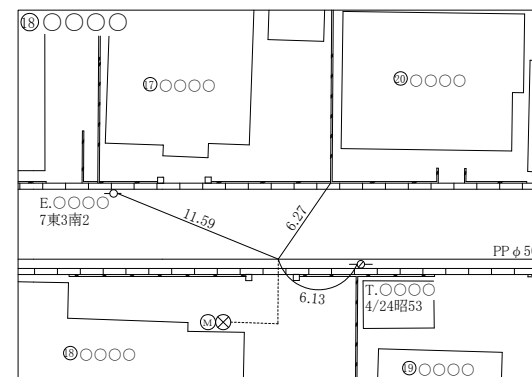
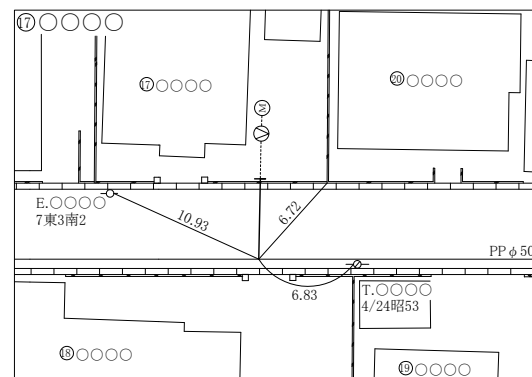
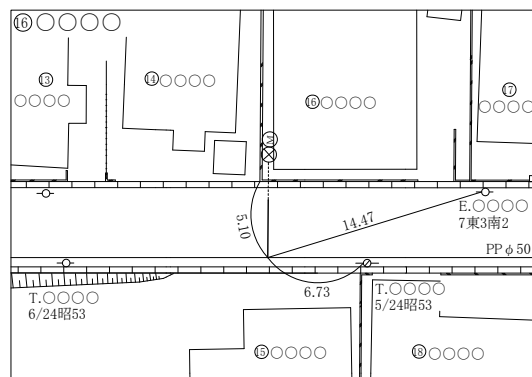
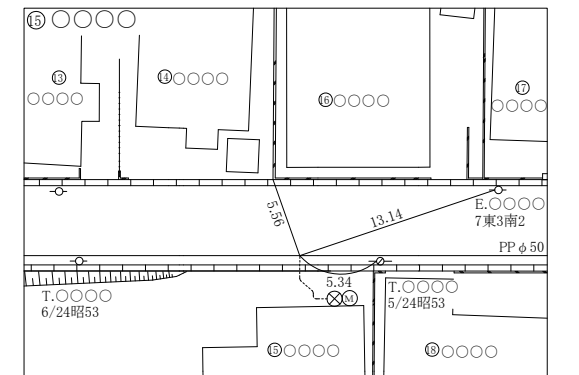
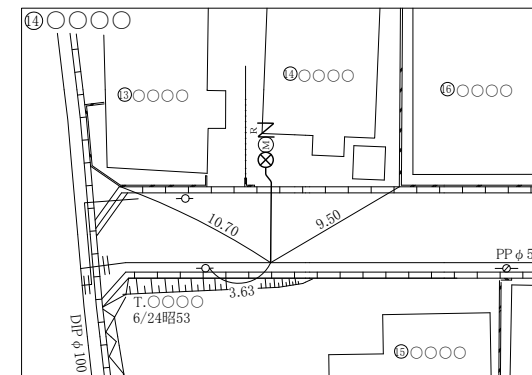
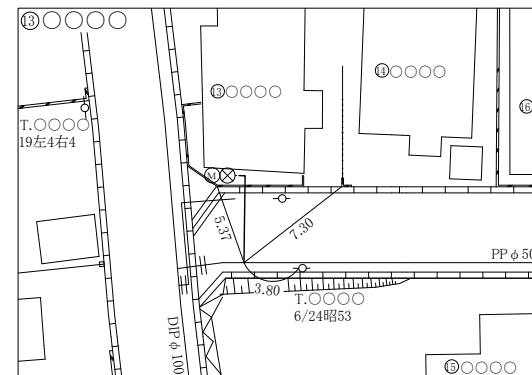
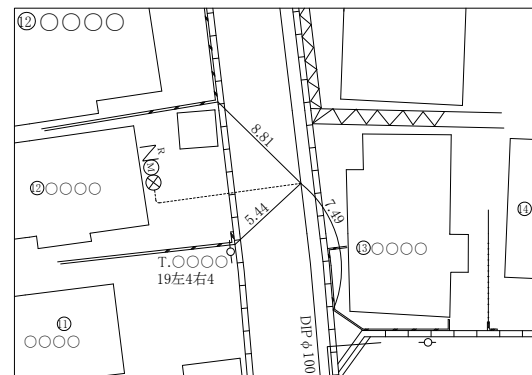
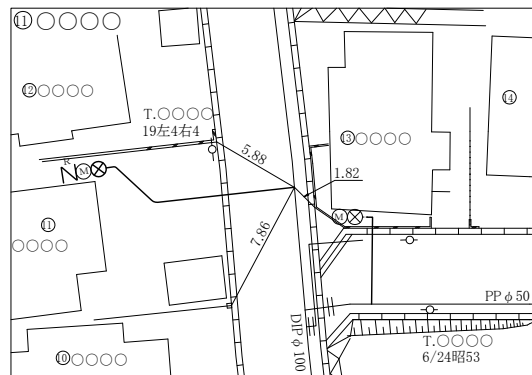
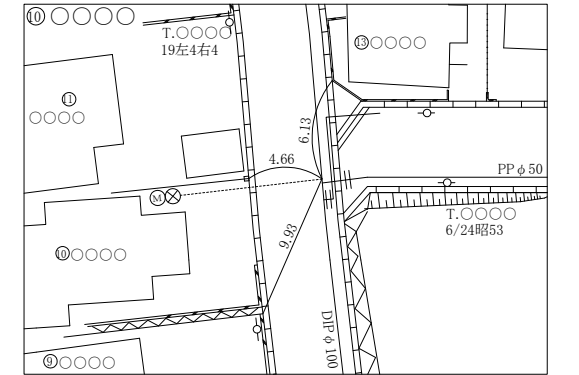
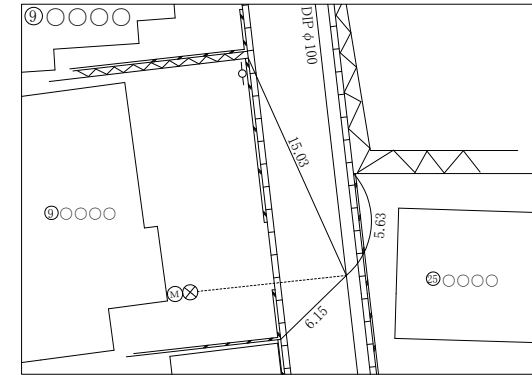
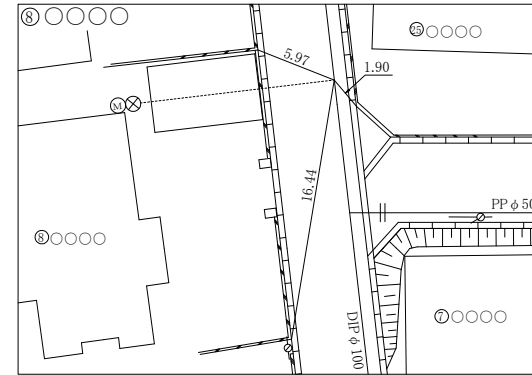
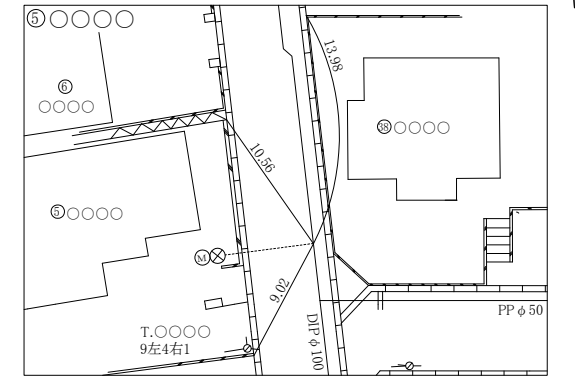
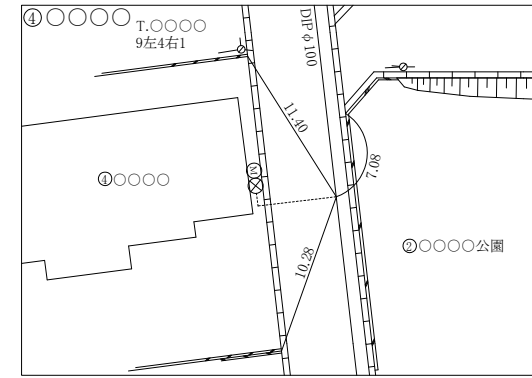
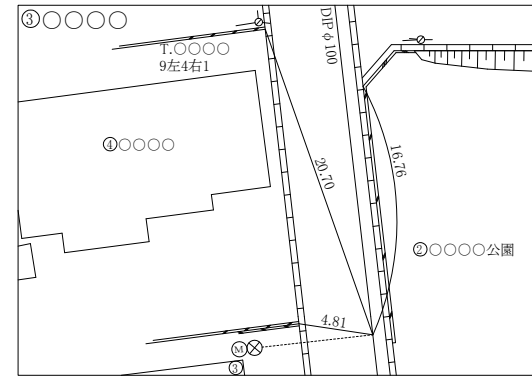
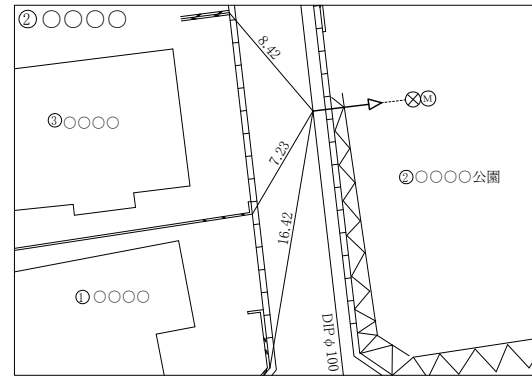
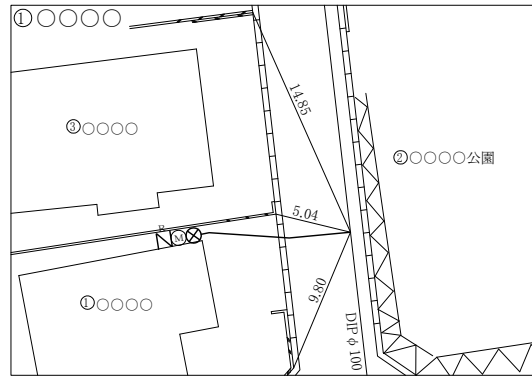
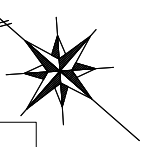
竣 工 図			監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所		
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○		地内
工 事 名 称	○○○○配水管布設工事			
図 面 名 称	位置図・平面図・給水管切替一覧表			
契約番号	工事番号			
八水契第○○○号	○年度 第○○○号		9枚/内 6枚	
工 事 期 間	○年○月○日 ～ ○年○月○日			
施 工 業 者	(株)○○○○			
八 戸 圏 域 水 道 企 業 団				

立面図

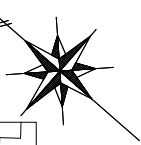


竣 工 図				監督員	設計者
図面番号	検索番号	工事場所			
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○			地内
工事名称		○○○○配水管布設工事			
図面名称		立面図			
契約番号		工事番号			
八水契 第○○号		○年度 第○○号		9枚/内 7枚	
工事期間		○年○月○日 ～ ○年○月○日			
施工業者		(株)○○○○			
八戸圏域水道企業団					

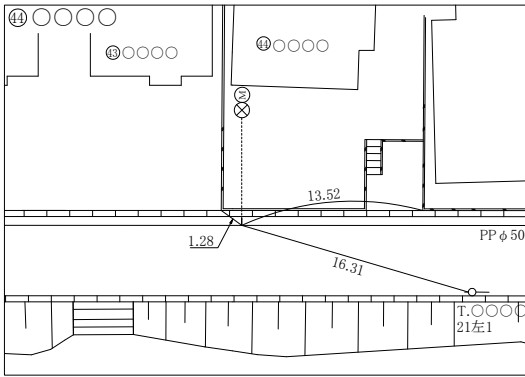
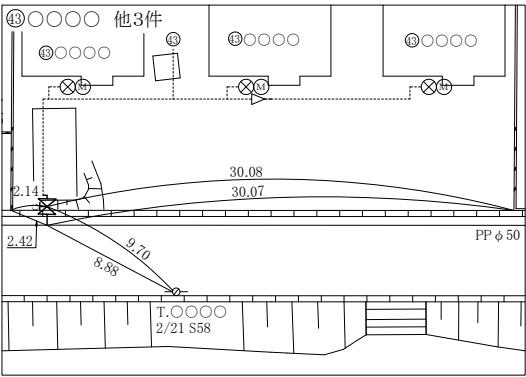
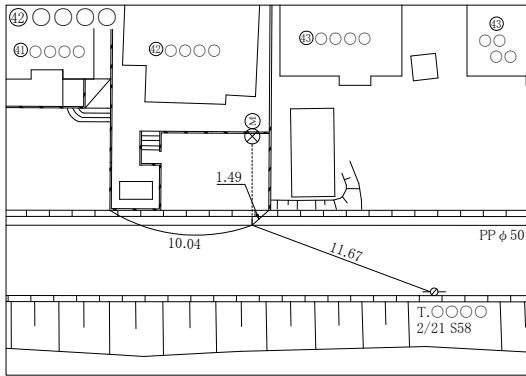
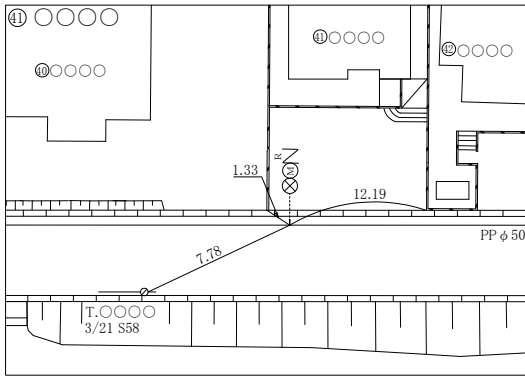
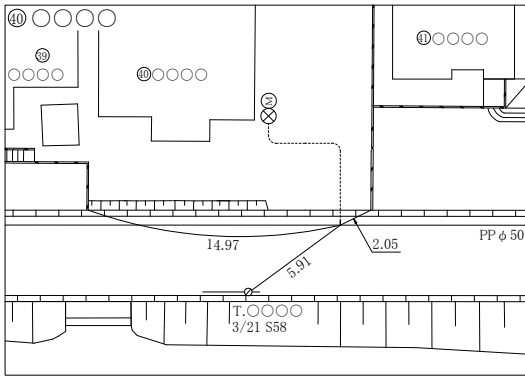
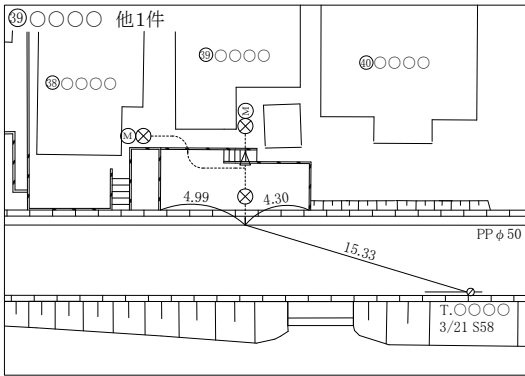
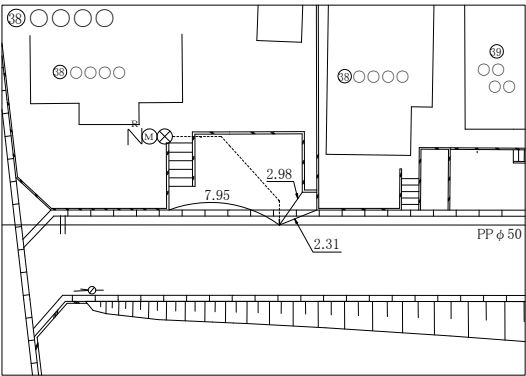
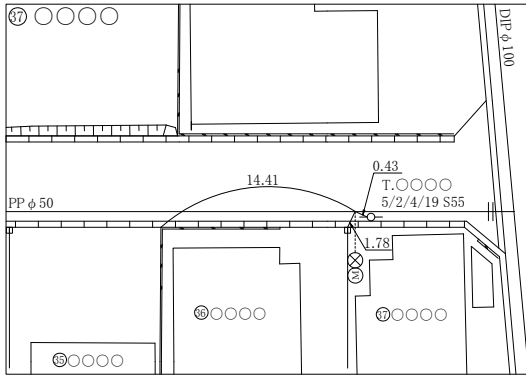
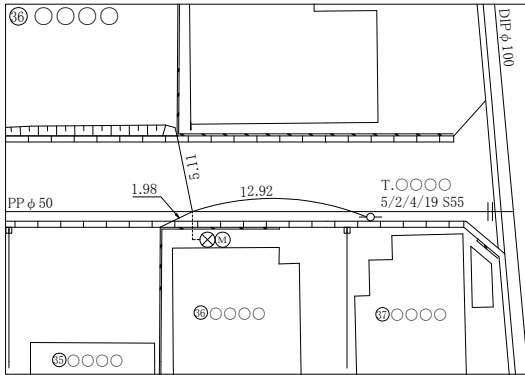
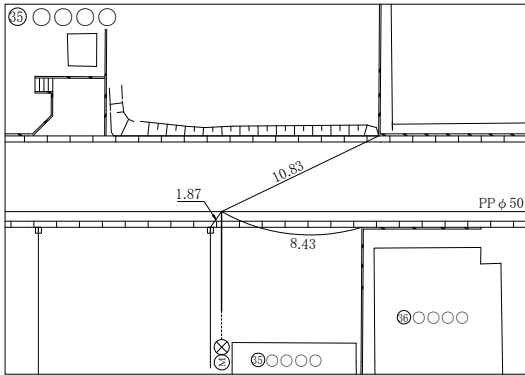
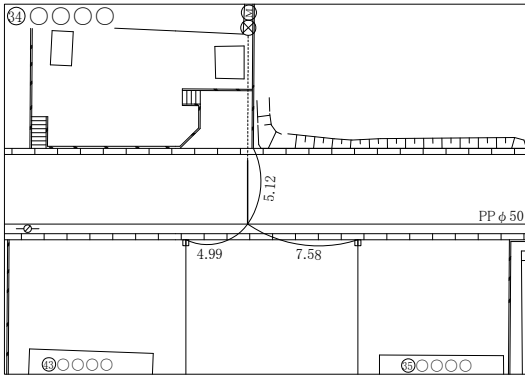
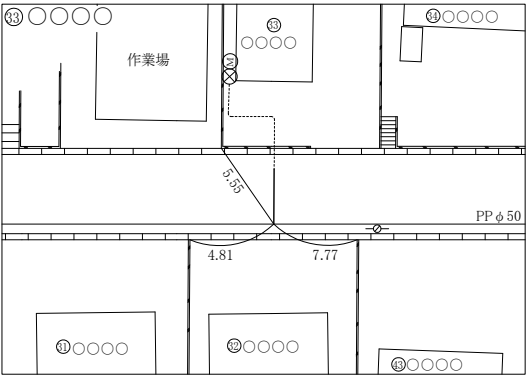
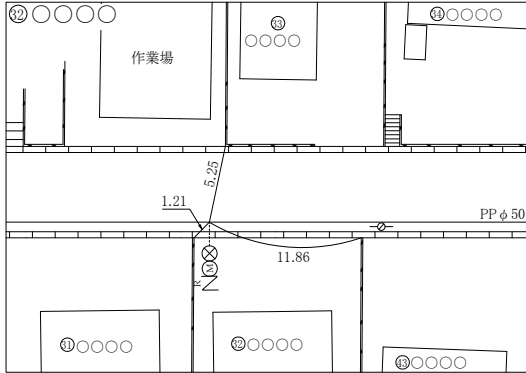
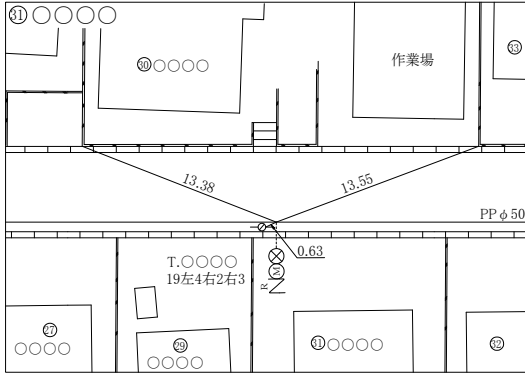
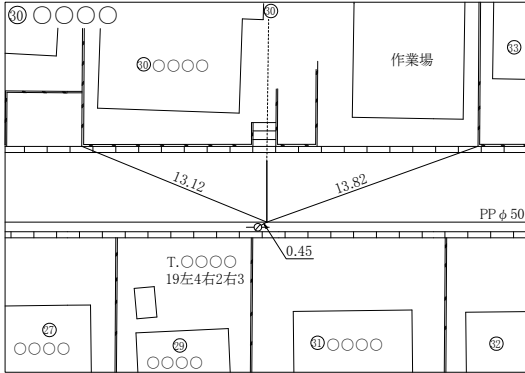
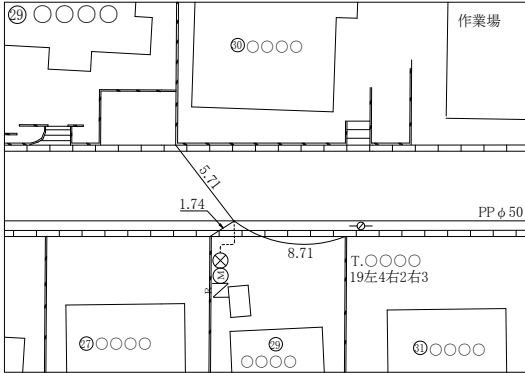
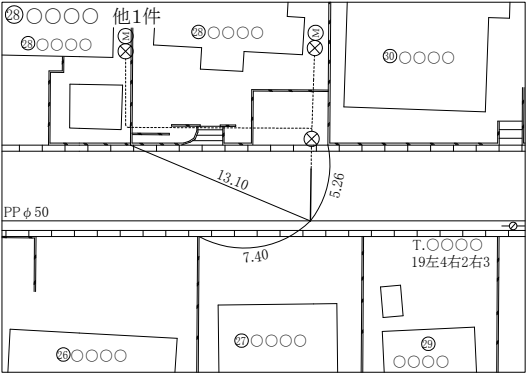
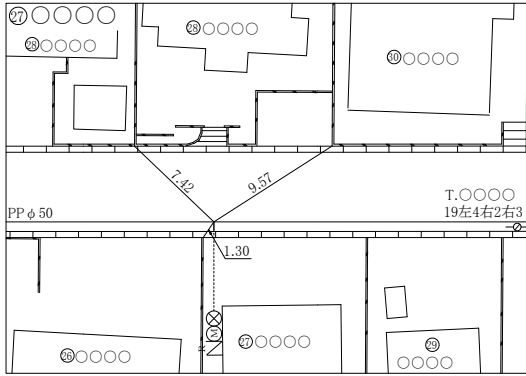
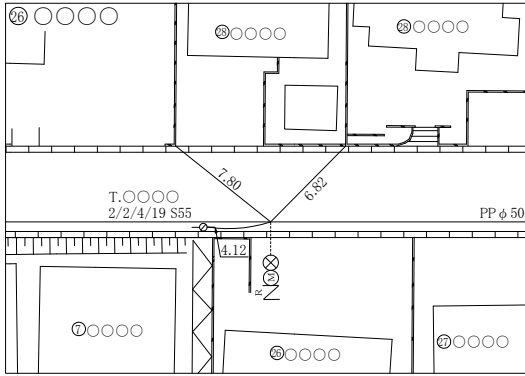
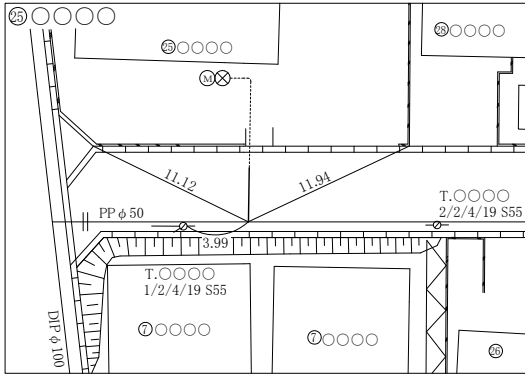
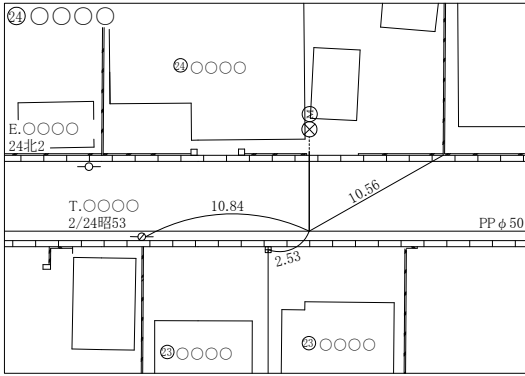
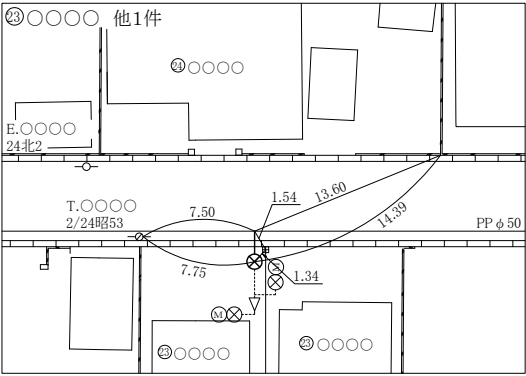
分水栓オフセット図①



竣 工 図			監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所		
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○ 地内		
工 事 名 称		○○○○配水管布設工事		
図 面 名 称		分水栓オフセット図①		
契約番号	工事番号		9枚/内 8枚	
八水契 第○○号		○年度 第○○号		
工 事 期 間		○年 ○月 ○日 ~ ○年 ○月 ○日		
施 工 業 者		(株)○○○○		
八 戸 圏 域 水 道 企 業 団				



分水栓オフセット図②



竣 工 図			監督員	設計者
図面番号	検査番号	工事場所		
IF05-3	○年○号	八戸市○○○○ 地内		
工 事 名 称	○○○○配水管布設工事			
図 面 名 称	分水栓オフセット図②			
契約番号	工事番号		9枚/内 9枚	
八水契 第○○号	○年度 第○○号			
工 事 期 間	○年○月○日 ～ ○年○月○日			
施 工 業 者	(株)○○○○			
八 戸 圏 域 水 道 企 業 団				